



みなぎるパワーで見事なエールを披露 若き夕陽会員

夕
陽
五館市支部会員
発行所
 夕陽会 函館市支部
 函館市立桐花中学校
 印刷／株島本印刷



先輩諸氏に支えられ

夕陽会函館市支部 支部長 風間 和夫

(昭和五十七年卒)

去る四月十一日に開催された函館支部総会において、支部長を仰せつかりました。今年度は桐花中学校内に事務局を置き、総会で承認された業務を推進して参ります。

先輩諸氏が大勢いらっしゃる中、若輩者の私が身分不相応であり恐縮しております。大役を果たせるか不安を払拭できません。大役を果たせるか不安を払拭できません。大役を果たせるか不安を払拭できません。

いまま数ヶ月が経ちました。しかしながら、副支部長以下新役員のみなさんに支えられながら、何とか今日に至っておられます。とりわけ顧問の皆様をはじめ先輩方から温かい励ましの声をいつも掛けているだいております。何よりの力になります。改めて夕陽会の紹を直接感じることができ、嬉しく思っています。併せてこれからも会員の皆様の変わらぬご支援ご協力もお願いいたします。

二年前、前支部長が、母校開学の精神「土地墾闢、人民蕃殖」を汚さぬように、と就任あいさつしていたことを思い出します。我々夕陽の先人たちは「教育」というかけがえのない存在をもつて、この北の大地を耕し、人を育てきました。その成果は北海道のみならず全国で花開いています。そして先人たちは地域に根ざし、地域に身を捧げ貢献してきました。その精神は現在も脈々と引き継がれています。

ここ数年、函館支部は形に残るもので

地域貢献を行つてきています。昨年度は函館市縄文文化交流センターに子供用ラジオジャケットを寄贈しています。その前年の年は同じく函館市縄文文化交流センターに実物投影機を寄贈していました。遡るとちょうど函館奉行所復元開設の年に車いすを寄贈した年が始まりだったと記憶しています。

今年度もどのようなものになるかは今のところ未定ですが、何らかの形で地域に貢献していきたいと考えております。

この夏、待望の函館アリーナと函館フットボールパークがオープンしました。GLAYがアリーナの柿(こけら)落としたために凱旋し、再び函館に元気をもたらしました。

今年度末にはいよいよ北海道新幹線が開通します。また、来年四月には平成二十三年度に出された函館市立小中学校再編計画に基づいた最初の中学校三校統合校が開校します。

大きく函館が変わろうとしている中、母校は昨年百周年を迎えました。夕陽会百周年は三年後にやつて参ります。本部のお膝元である支部としては、三年後を見据えての基礎づくりのお手伝いをさせていただければとも考えております。

先輩諸氏の築いてきたものを引き継ぎます。

地域と共に歩む学校を目指して



函館市立
戸井西小学校長
水野修
(昭和五十七年卒)

本校は、平成十年に小安小学校と汐首小学校が統合され、今年で十八年目を迎える学校です。本州に最も近い汐首岬、背後に釜谷富士と豊かな自然に囲まれた全校児童四十八名の小さな学校です。四月に着任し、建物としては大変古いのですが、教室や廊下、玄関がとてもきれいで清掃され、廊下下ですれ違った子供が、その場に立ち止まつて挨拶をしてくれました。小さな学校の良さが隅々まで行き届いていることを実感しました。それと一緒に、この良き伝統をしつかりと引き継ぎ、さらに発展させていくことが

新たな気持ちで…

函館市立
尾札部中学校長
濱谷操
(昭和五十九年卒)

の中で自分の特性を活かせる生徒の育成に努めています。また、「チーム尾札部」「すべては子どもたちのために」を合い言葉に、組織一丸となつて「生徒一人一人に居場所のある学校」を創造すべく様々な取り組みを進めています。

先日、本会先輩の元校長先生から、「校長には『己を肥やす』『物を肥やす』『人を肥やす』と三種類ありますが、先生はどうな校長を目指しますか」という投げかけを聞いていただきました。簡単な言葉のなかに、あるべき校長の姿を衝いていて、とつても至言であると思いました。自信をもつて、「人を肥やす」校長ですと言えるように、「人材育成」に努めなければならぬと意を強くしました。

本校は「高め広げ活かす」を教育目標とし、家庭や地域と密接に絆を深めながら、①学力・意欲・体力・社会性を身につけた生徒②広い視野で物事に取り組もうとする生徒③他との繋がり

えを分かり合い、共に学び合う子どもの育成」の達成に向け、職員九名が「チーム戸井西」として一丸となり、日々の教育活動に邁進しております。また、四月から行事がある度に、献身的に支援してくれる保護者や地域の方々の期待と愛情を肌で感じております。その期待に応えられるよう「地域と共に歩む学校」を目指してまいりたいと思います。

今後も夕陽会の皆様のご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

新たな気持ちで



函館市立
日新小学校教頭
三上泰司
(平成四年卒)

この度の異動により、函館市立日新小学校に赴任いたしました。

本校は、函館市東部に位置し、晴れた日には、三階の教室から、対岸の青森県下北半島の町並みを間近に望むことができます。目の前に広がる津軽海峡の青々とした海、深々と生い茂った緑豊かな裏山の木々など、豊かな自然に囲まれた学校でもあります。児童数三十三名という小規模校ですが、全員が家族のように和やかに毎日を過ごしています。

赴任前日は、新しい土地、初めての仕

新たな気持ちで



函館市立
鰯川中学校教頭
森涉
(平成三年卒)

本年四月、函館市立鰯川中学校に教頭として赴任いたしました。子どもたち、教職員、保護者や地域の方々に支えられながら、日々仕事に取り組んでいます。

函館市内にありながら、美しい山々と澄んだ河川に囲まれたここ鰯川は、場所こそ違いますが二十数年前、初任者として赴任した上ノ国町立湯ノ岱中学校に類似した雰囲気があり、改めて初心に返つて、この地に赴任できた幸運をかみしめております。

本校は市内でも珍しい小中併置の個性

あふれる学校です。ただ併置校というだけではなく、子どもの学びを九年という期間で育成することを基本としています。そのため、校長の理念と方針のもと、小中間の授業交流や乗り入れ、児童生徒会活動、各行事における縦割りの取組など、特色ある教育活動を進めています。特に、個別指導計画を学習面と生活面の両面において作成し、その活用を通して、児童生徒一人一人の育ちを小中職員が共通理解していく。地域の方々にも「鰯川小中学校」というひとつつの学校として期待されています。

小中併置の利点と豊かな自然環境、地域・保護者の協力を得られている長所を十分生かしながら、子ども一人一人に目を向けて教育を目指し、今後もしっかりと職責を果たして参りますので、これまで同様、ご指導・ご支援をよろしくお願ひいたします。

私の使命だと、責任の重さに身の引き締まる思いでした。

札幌から転校生が来たときは、全校のみんなが玄関に集まり、転校生を出迎え、歓迎しました。まさにアットホームという言葉がピッタリの学校です。

本校の重点教育目標「一人ひとりの考え方を分かり合い、共に学び合う子どもの育成」の達成に向け、職員九名が「チーム戸井西」として一丸となり、日々の教育活動に邁進しております。また、四月から行事がある度に、献身的に支援してくれる保護者や地域の方々の期待と愛情を肌で感じております。その期待に応えられるよう「地域と共に歩む学校」を目指してまいりたいと思います。

今後も微力ではありますが、本校児童のため、保護者や地域の皆様と連携を図りながら、新たな決意をもつて業務に邁進していく所存です。

夕陽会の皆様には、今後もこれまで同様にご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

事内容など、寝床に入つても不安ばかりが頭に浮かび、なかなか寝付くことができませんでした。そして、教頭として、職員の皆さんのが温かい声がけで迎えてくれました。緊張はなかなか解けなかつたものの、荒木康博校長先生の温かいご指導と新しい仲間達の優しさ、そして、保護者や地域の皆様のご支援に支えられ、五ヶ月あまりが過ぎました。最近では、ようやく、自分らしさを少しづつ發揮できることになってきたと思っています。

その後も微力ではありますが、本校児童のため、保護者や地域の皆様と連携を図りながら、新たな決意をもつて業務に邁進していく所存です。

夕陽会の皆様には、今後もこれまで同様にご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



函館市立
日吉が丘小学校
船橋 拓也
(平成二十五年卒)



函館市立
本通中学校
菊地 友佳子
(平成二十七年卒)



函館市立
湯川中学校
伊勢 和敏
(平成二十二年卒)



函館市立
日新中学校
貞吉 里緒
(平成二十六年卒)

新会員になつて

子どもと共に学び続ける教師に

目標に向かた努力を

スタートラインに立つて

新会員になつて

なつて

平成二十五年三月に北海道教育大学函館校を卒業し、二年間の期限付きを経て、この春、函館市立日吉が丘小学校に着任いたしました。「子どもの輝く姿を見続けたい」と教師をしてから、大学や実習先、勤務先そして夕陽会の先生方による熱いご指導により、お蔭様で教師としてスタートラインに立つことができました。

現在は、特別支援学級の担任として、児童一人一人が、自立に向けて生きる力を身につけていけるよう、日々研修と実践に努めているところです。児童と真剣に向き合う中で、一人一人をよく知り、光るところを伸ばしながら、困難を克服できるよう指導することが、いかに難しいかを感じています。しかし、いつも周りの先生方が親切にアドバイスをして下さり、多くのことを学びながら成長させて頂いています。教師としてスタートを切つてもなお、色々な方に支えられ教壇に立っていることを実感し、感謝の気持ちに堪えません。

今後とも、夕陽会の諸先輩方には、ご指導ご支援を頂くことが多々あるかと思ひます。まだまだ未熟者ではあります、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

私は北海道教育大学函館校を平成二十七年三月に卒業し、この春函館市立本通中学校に赴任いたしました。生まれ育つた函館で、憧れの教師として働くことに喜びを感じながら日々を過ごしています。

現在は、一年生の副担任として学級経営や生徒指導、部活指導など、先輩の先生方から多くのことを勉強させて頂いている毎日です。特に教科指導では、「生徒を本気にさせる」發問や声かけ、机間支援などをするにはどうしたらよいのかを課題として授業に取り組んでいます。時にはうまくいかず自信をなくすときもありました。しかし、頼れる先輩方が周りにたくさんいらっしゃるため、いつも適切なアドバイスを頂き、次の指導に生かしています。毎日本当に学ぶことが多く、自分にはもつたない程の環境で働いていることに感謝の気持ちしかありません。

私は教員として心がけていきたいことが二つあります。一つ目は「誠意をもつて子どもと接すること」です。私は以前に勤めていた学校の先輩に「スピードは誠意だ」ということを教わりました。そのため生徒指導や保護者対応など、でできるだけすぐに対応するように心がけています。ですが、まだ素早い対応ができていないこともありますので、その点を今後の課題としています。

私が教員として心がけたいことの二つ目は『何事にも柔軟に対応すること』です。学校教育に対する要求が増える中で、自分が理想とする教育と、社会から要求される教育をうまく織り交ぜながら子ども達を育てていける力がほしいと考えています。この力はまだ自分に身に付いていません。まずは、いつでも質問します。先輩方はいつも優しく、そして的確に教えて下さるため、大変助けられています。

今は目の前の仕事を処理していくだけで精いっぱいですが、いつか私自身が「先輩」という立場になつたときには、先輩方のような「頼れる先輩」になりたいと思っています。まずは早く仕事を覚えて、職員として出来るることは何か」ということを常に考え、行動に移し、子どもたちの成長に少しでも役立てるような事務職員になりたいです。

最後になりましたが、夕陽会の先輩方がいらっしゃるのでは、多くのことを学ばせていただきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

夕陽会には、さまざま経験をもつ方にはこれからたくさんのご指導、ご支援を頂くこともあるかと思いますが、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

最後になりますが、夕陽会の諸先輩方、至らない点の多い私ですが、今後ともご指導ご鞭撻の程宜しくお願ひ致します。

平成二十五年三月に北海道教育大学函館校を卒業し、二年間の期限付きを経て、この春、函館市立日吉が丘小学校に着任いたしました。「子どもの輝く姿を見続けたい」と教師をしてから、大学や実習先、勤務先そして夕陽会の先生方による熱いご指導により、お蔭様で教師としてスタートラインに立つことができました。

現在は、特別支援学級の担任として、児童一人一人が、自立に向けて生きる力を身につけていけるよう、日々研修と実践に努めているところです。児童と真剣に向き合う中で、一人一人をよく知り、光るところを伸ばしながら、困難を克服できるよう指導することが、いかに難しいかを感じています。しかし、いつも周りの先生方が親切にアドバイスをし

て下さり、多くのことを学びながら成長させて頂いています。教師としてスタートを切つてもなお、色々な方に支えられ教壇に立っていることを実感し、感謝の気持ちに堪えません。

私は教員として心がけていきたいことが二つあります。一つ目は「誠意をもつて子どもと接すること」です。私は以前に勤めていた学校の先輩に「スピードは誠意だ」ということを教わりました。そのため生徒指導や保護者対応など、でできるだけすぐに対応するように心がけています。ですが、まだ素早い対応ができていないこともありますので、その点を今後の課題としています。

私は教員として心がけたいことの二つ目は『何事にも柔軟に対応すること』です。学校教育に対する要求が増える中で、自分が理想とする教育と、社会から要求される教育をうまく織り交ぜながら子ども達を育てていける力がほしいと考えています。この力はまだ自分に身に付いていません。まずは、いつでも質問します。先輩方はいつも優しく、そして的確に教えて下さるため、大変助けられています。

今は目の前の仕事を処理していくだけで精いっぱいですが、いつか私自身が「先輩」という立場になつたときには、先輩方ののような「頼れる先輩」になりたいと思っています。まずは早く仕事を覚えて、職員の方々に質問します。先輩方はいつも優しく、そして的確に教えて下さるため、大変助けられています。

私は目の前の仕事を処理していくだけで精いっぱいですが、いつか私自身が「先輩」という立場になつたときには、先輩方ののような「頼れる先輩」になりたいと思っています。まずは早く仕事を覚えて、職員として出来るることは何か」ということを常に考え、行動に移し、子どもたちの成長に少しでも役立てるような事務職員になりたいです。

最後になりましたが、夕陽会の先輩方がいらっしゃるのでは、多くのことを学ばせていただきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

夕陽会には、さまざま経験をもつ方にはこれからたくさんのご指導、ご支援を頂くことがあるかと思いますが、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

最後になりますが、夕陽会の諸先輩方、至らない点の多い私ですが、今後ともご指導ご鞭撻の程宜しくお願ひ致します。

三、会員の慶弔に対し、適切に対処する。
四、会員の動向を的確にとらえ、組織強化ならびに会計の効率化を図る。
五、広報活動の充実を図り、地域に貢献できる組織を目指す。

母校開學の精神「土地墾闢・
人民蓄殖」の精神を確かめ、支
部会員の資質向上と親睦の和を
深めることを目指した会務の運
営に努める。

あわせて夕陽会の充実発展に
寄与する。

一、本部との連携を深め、会員親睦の
実に努める。

平成27年度 支部 運営方針

支 部 役 員 · 業 務 内 容

小学校長会長	中学校長会長	元支部長												
八木裕	高橋登	三島千春	青木昌史	碇幸信	三島俊博	伊藤皓嗣	小山内武	寺岡昭治	斎藤正宏	池上信廣	板東忠康	藤谷利春	川島孝夫	氏名
53年卒	53年卒	54年卒	53年卒	49年卒	47年卒	44年卒	42年卒	42年卒	39年卒	37年卒	33年卒	32年卒	31年卒	卒業年次

平成26年度 一般会計決算書

1. 収入の部

項目	26年度予算額	26年度決算額	増減(▲)	摘要
会員費	740,000	728,000	▲ 12,000	728名×1,000円
年会費	25,000	28,000	3,000	年次会員28名
総計	127,756	127,756	0	
繰入金	120,000	120,000	0	前納会計から
補助	0	0	0	
収入	244	96	▲ 148	利子
合計	1,013,000	1,003,852	▲ 9,148	

2. 支出の部

項目	26年度予算額	26年度決算額	増減(▲)	摘要
事務費	100,000	97,388	▲ 2,612	コピー代、用紙、封筒
事業費	430,000	436,048	6,048	会報、広告代
会議費	250,000	207,520	▲ 42,480	幹事・新会員懇親会等
慶弔費	160,000	134,598	▲ 25,402	祝電、結婚祝い金、弔電、香典
振込手数料	60,000	34,302	▲ 25,698	各種会費等振込手数料
雜費	5,000	0	▲ 5,000	
予備費	8,000	0	▲ 8,000	
合計	1,013,000	909,856	▲103,144	

〈収支決算〉	収入	支出	残高
	1,003,852	909,856	93,996

平成26年度 前納会計決算書

〈收支状況〉

前年度残高	2,628,472
H26年度納入額	130,000
利子収入	624
一般会計へ	120,000
合 計	2,639,096

〈残高明細〉

種類	
普通預金 1	2,173,690
普通預金 2	465,406
合計	2,639,096

平成27年度 前納会計予算書

〈收支状况〉

前年度残高	2,628,472
H27年度納入額	150,000
一般会計へ	140,000
合 計	2,638,472

龟旭戸湯深的光港大五凌宇潮西大白磨櫻え日戸南本東神鍛北中赤龟昭北中桔石東旭上高
尾岡倉川堀場成川稜雲の見船尻光法さ新井本通山山神美央川田和梗崎岡湯丘
小浦中中中中中中中中中小小小小小小小小小小小小小小小小小小小
玉山山伊坂濱大本鈴中葛野猪横石島加中坂本鎌白長中糸打酒高高藤黒加奥田佐齊安宇上
木口田勢本出村谷木村西中股山垣村藤村本田田戸川山畠越井谷橋田嶋藤平畠藤篠倍美平
孝輝好和秀和悠聖尚正正昭幹誠久夏尚礼理良由亮亜一宏慈真俊あい頼智
子晃一敏幸隆斗聰一卓猛子貴豪樹広穏司美江吾美子佳介文姫裕駿美子紀夫智希か子子

7 7 7 7 15 11 16 6 7 6 5 8 6 6 5 5 6 9 5 4 4 5 9 11 17 14 13 16 16 9 10 19 14 12 23 3 5 8 7 9



会計部	広報部	庶務部	総務部	分掌
○加賀 祖母浦美代子	○立花 磯波理辻	○栗田 芳樹・佳佑・櫻川	○加賀亨・高橋淳	氏名
亨・鈴木英子	穣・木村洋子	淳	聰	
	麻岐洋子	祥貴		

●支部事務局体制（桐花中学校）

夕陽会函館市支部規約

第一条 この会は、北海道教育大学夕陽会函館市支部と略称する。)

第二条 この会の事務局は、支部長の勤務先に置く。

第三条 この会は夕陽会会則に基づき、支部会員相互の親睦と発展を図ることと共に、地域の教育・文化の進展に寄与することを目的とする。

第四条 この会は、その目的を達成するため次のことを行う。

一、総会

(一) 支部長は、定期総会を年一回開催する。

二、幹事会

三、その他、必要とするもの。

四、その他の会費

五、寄附金

六、事業による収益金

七、その他

八、会員の結婚祝儀

九、会員の受賞祝電

十、会員の死亡祝電

十一、会員の弔電

十二、その他必要なものは、支部長

十三、各学校幹事の皆様へ

十四、本年度の各学校の会員名簿作成

十五、本部総会・大懇親会の参加者名簿の提出

十六、会費・大懇親会費の納入

十七、本部会報の配布等

十八、ご協力に感謝申し上げます。

十九、来春二月一九日(金)、例年同様、支

二十、部の受賞祝賀会及び懇親会を予定し

二十一、ております。その節は、多くの会員

二十二、の参加をよろしくお願ひいたします。

二十三、会員の慶弔がございましたら、事務

二十四、局の加賀までご一報ください。

二十五、

二十六、

二十七、

二十八、

二十九、

三十、

三十一、

三十二、

三十三、

三十四、

三十五、

三十六、

三十七、

三十八、

三十九、

四十、

四十一、

四十二、

四十三、

四十四、

四十五、

四十六、

四十七、

四十八、

四十九、

五十、

五十一、

五十二、

五十三、

五十四、

五十五、

五十六、

五十七、

五十八、

五十九、

六十、

六十一、

六十二、

六十三、

六十四、

六十五、

六十六、

六十七、

六十八、

六十九、

七十、

七十一、

七十二、

七十三、

七十四、

七十五、

七十六、

七十七、

七十八、

七十九、

八十、

八十一、

八十二、

八十三、

八十四、

八十五、

八十六、

八十七、

八十八、

八十九、

九十、

九十一、

九十二、

九十三、

九十四、

九十五、

九十六、

九十七、

九十八、

九十九、

一百、

一百一、

一百二、

一百三、

一百四、

一百五、

一百六、

一百七、

一百八、

一百九、

一百十、

一百十一、

一百十二、

一百十三、

一百十四、

一百十五、

一百十六、

一百十七、

一百十八、

一百十九、

一百二十、

一百二十一、

一百二十二、

一百二十三、

一百二十四、

一百二十五、

一百二十六、

一百二十七、

一百二十八、

一百二十九、

一百三十、

一百三十一、

一百三十二、

一百三十三、

一百三十四、

一百三十五、

一百三十六、

一百三十七、

一百三十八、

一百三十九、

一百四十、

一百四十一、

一百四十二、

一百四十三、

一百四十四、

一百四十五、

一百四十六、

一百四十七、

一百四十八、

一百四十九、

一百五十、

一百五十一、

一百五十二、

一百五十三、

一百五十四、

一百五十五、

一百五十六、

一百五十七、

一百五十八、

一百五十九、

一百六十、

一百六十一、

一百六十二、

一百六十三、

一百六十四、

一百六十五、

一百六十六、

一百六十七、

一百六十八、

一百六十九、

一百七十、

一百七十一、

一百七十二、

一百七十三、

一百七十四、

一百七十五、

一百七十六、

一百七十七、

一百七十八、

一百七十九、

一百八十、

一百八十一、

一百八十二、

一百八十三、

一百八十四、

一百八十五、

一百八十六、

一百八十七、

一百八十八、

一百八十九、

一百二十、

一百二十一、

一百二十二、

一百二十三、

一百二十四、

一百二十五、

一百二十六、

一百二十七、

一百二十八、

一百二十九、

一百三十、

一百三十一、

一百三十二、

一百三十三、

一百三十四、

一百三十五、

一百三十六、

一百三十七、

一百三十八、

一百三十九、

一百四十、

一百四十一、

一百四十二、

一百四十三、

一百四十四、

一百四十五、

一百四十六、

一百四十七、

一百四十八、

一百四十九、

一百五十、

一百五十一、

一百五十二、

一百五十三、

一百五十四、

一百五十五、

一百五十六、

一百五十七、

一百五十八、

一百五十九、

一百六十、

一百六十一、

一百六十二、

一百六十三、

一百六十四、

一百六十五、

一百六十六、

一百六十七、

一百六十八、

一百六十九、

一百七十、

一百二十一、

一百二十二、

一百二十三、

一百二十四、

一百二十五、

一百五十六、

一百五十七、

一百五十八、

一百五十九、

一百六十、

一百六十一、

一百六十二、

<h2